

十和田市出身。小学生の頃から料理に携わる仕事に就きたいと思い、県立三本木農業高等学校を経て、大阪府の調理師専門学校に入学。大好きな地元で働きたいという思いから、平成17年、市内イタリアンレストラン「ぱばでむーちょ」に勤務。祭りが大好き。



▲手際よくピザの生地を伸ばす。なかなか力の要る作業だが淡々とこなす。

わたしは小学校の頃、母の影響で料理に興味を持ち、料理に携わる仕事に就きたいと思い始めました。

専門学校卒業後に、大阪のレストランでアルバイトをしました。その店はオープンキッチンで料理を作りながらカウンター越しにお客さんと会話ができるところでした。わたしはお客さんの顔を見て料理をしたいと思っています。そうすれば料理の反応も見れるし、お客さんも作っている人の顔が見えると安心しますよね。

大好きな地元で働きたくて帰ろうと決めたのは20歳のとき。ぱばでむーちょは食べに行ったとき「ここで働きたい」と思いました。オープンキッチンで、お客さんとの交流を大切にしています。「元氣よく笑顔で」チーフたちがわたしによく言う言葉です。

今は毎月のきまぐれサラダを考えることに四苦八苦しています。でもお客さんに「いつもがんばってるね」と声をかけてもらったり、荒れてる手を見て「がんばってる手だね」と言ってくれるかたがいたり、逆にわたしが元氣をもらってがんばろうって思うんです。

仕事は全然苦だとは思いません。結局は好きなんですよね。料理は作る人も食べる人も笑顔にさせるものだと思います。好きな料理の仕事に就いたからと言って満足せず、向上心を持ってがんばりたいです。

将来は、料理教室を開いて、作る楽しさ、食べる楽しさをいろんな人に伝えたいです。どんな形であれ、ずっと料理と人と関わっていきたいですね。

料理は作る人も食べる人も笑顔にさせるもの
作る楽しさ、食べる楽しさを伝えたい

◀甘いものには目がないと話す三上さん。食べるのも作るのもスイーツは特に好き。



広報とわだ 平成23年4月1日号 第102号
編集発行 十和田市総務部総務課
〒034-8615 十和田市西十二番町6番1号
☎0176-6702

「広報とわだ」は再生紙を使用しています。
「広報とわだ」バックナンバーはホームページをご覧ください。

十和田市ホームページ携帯サイトをみるができます
携帯電話でQRコードを読み取るか携帯サイトアドレスを直接入力してください。
携帯サイトアドレス <http://www.city.towada.lg.jp/m/>

